



# 「ストップ薬物」演劇で

朝日 12月

## 光南高生、乱用防止運動大会できょう上演

全国で危険ドラッグによる犯罪や事故が起きるなど薬物乱用が問題になっていくなか、「麻薬・覚せい剤乱用防止運動福島大会」が12日、福島市の県文化センターで開かれる。県立光南高校（矢吹町）の演劇部が創作劇を演じ、薬物乱用の危険性を訴える。

昨年末、県から県高校演劇連盟を通じ大会への出演を依頼された。部員らは麻薬取締官に話を聞いたり、東京地域で薬物事件の公判を傍聴したりして薬物乱用の危険性を学んできた。

劇は日本書紀に登場するイザナミとキリノヤ神話の神タナトスが、危険ドラッグを吸って死ぬかもしれない高校の女子生徒に天寿を奪うと脅かすという奇想天外な話。東京電力福島第一原発事故の描写もあり、津波や事故で死を強いられる命があるのに対し、生死

### 麻薬取締官に取材、事件公判を傍聴

光南高の演劇部は先月下旬、県南高校演劇コンクールで入賞。その後、今回の創作劇に取り組んできた。今月下旬にコンクールの県大会も控えている。部長の2年大槻優稀さん（17）は「薬物は自分も含めひどいこと思っているが、身近な問題であり、やっばいはいけないんだと伝えたい」と言う。大会は厚生労働省や県などが主催し、福島では6年ぶり。高校生67人がボランティアで運営を担う。久里浜医療センターの精神科医佐久間寛之さんらによる特別講演もある。（小島泰生）

# 危険ドラッグ撲滅 創作劇



# 創作劇で薬物乱用防止クイズ



# 大会企画・運営 高校生ボランティア67名！ (福島東陵高等学校・福島成蹊高等学校)

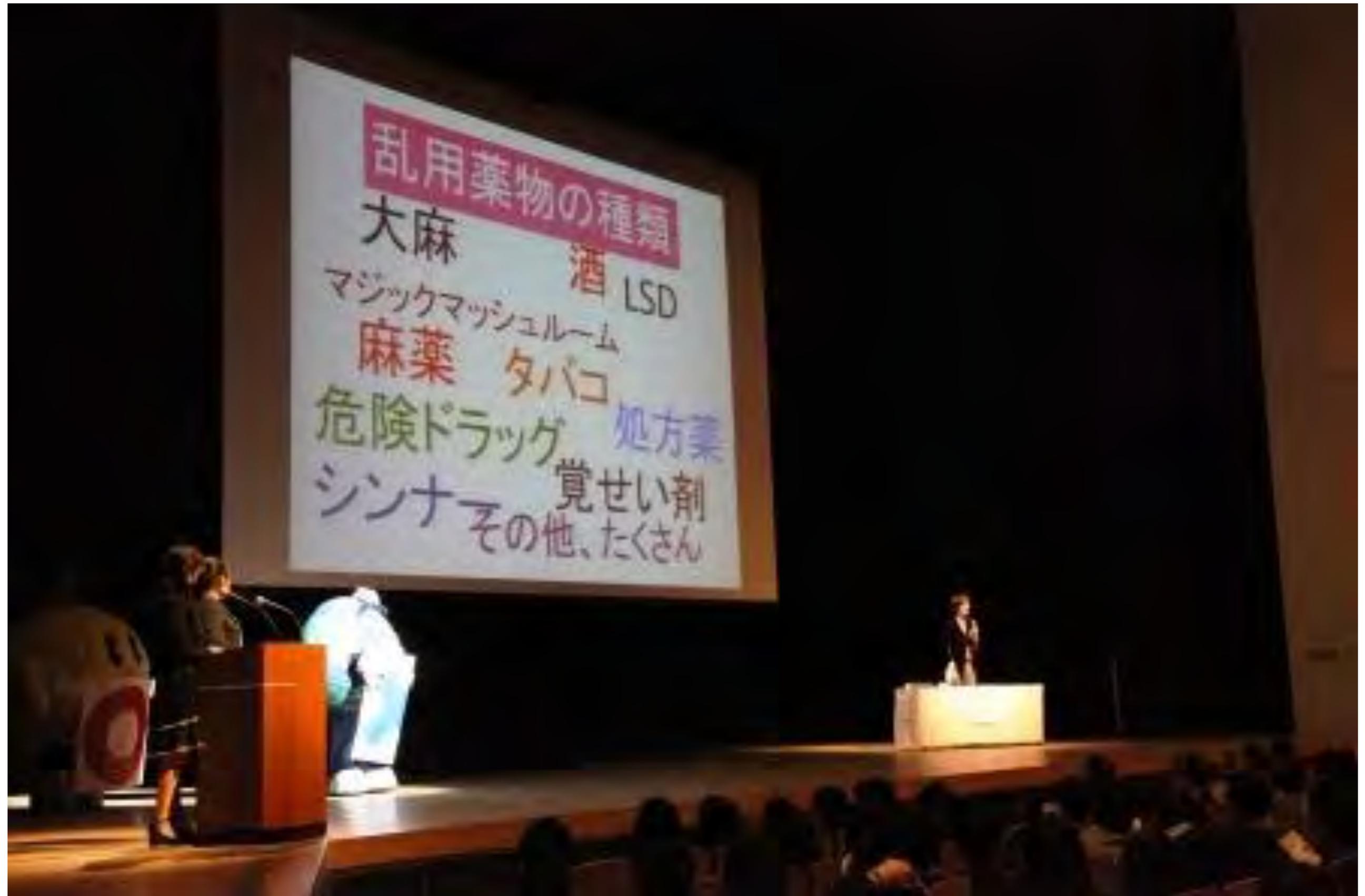
麻薬・覚せい剤乱用防止運動 福島大会

主催 / 厚生労働省・福島県・福島県薬物乱用対策推進本部・福島県薬物乱用防止指導員連合協議会

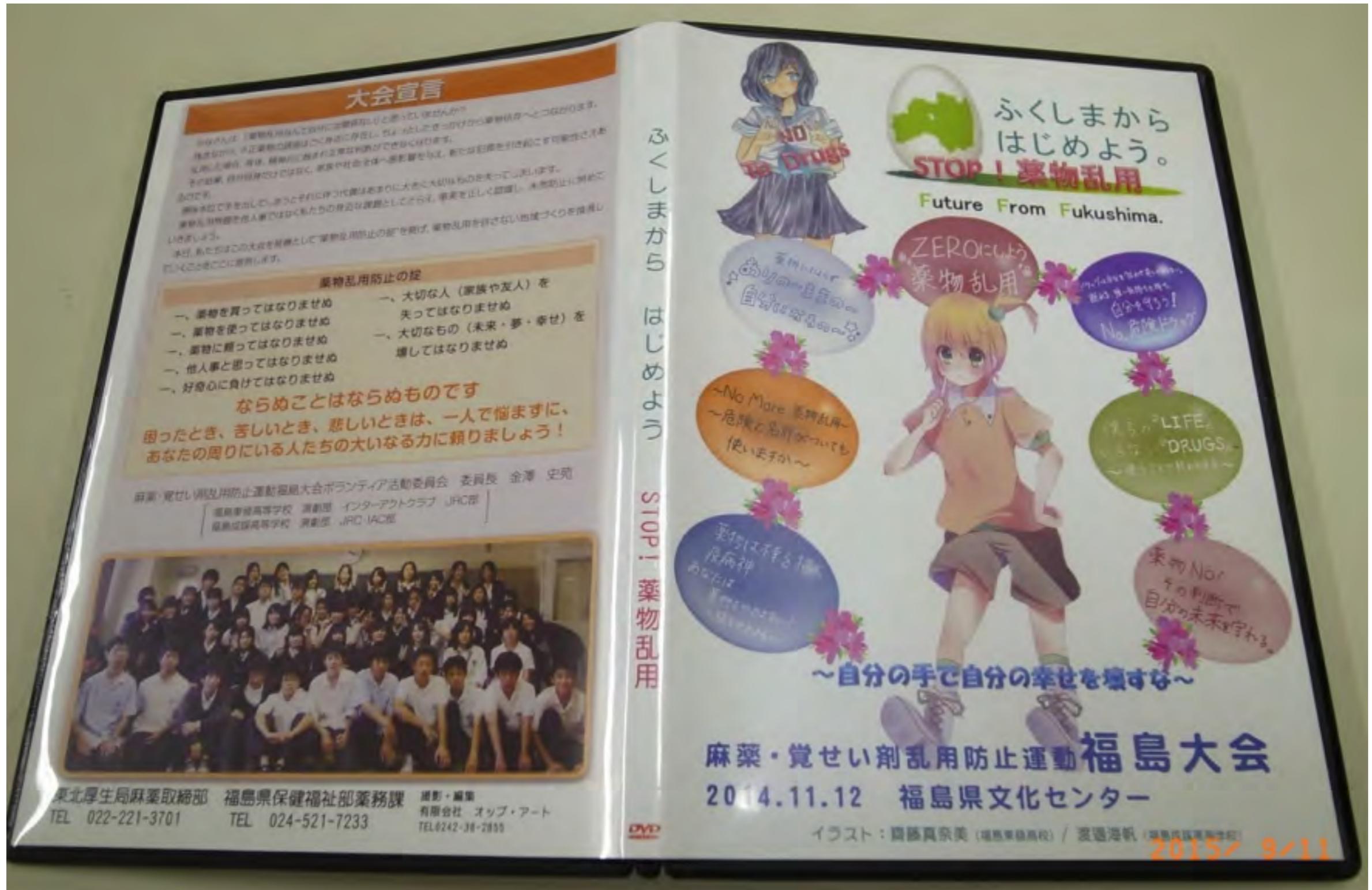


# 特別講演「薬物（危険ドラッグ）の恐ろしさ」

独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター 佐久間 寛之先生



# 薬物乱用防止クイズDVD作成 県内の中学校・高校へ配布



## 大会宣言

皆さんは、薬物乱用防止の大切さを分かっていますか？  
 薬物乱用防止の大切さを分かっていますか？  
 薬物乱用防止の大切さを分かっていますか？  
 薬物乱用防止の大切さを分かっていますか？

## 薬物乱用防止の掟

- 一、薬物を買ってはなりません
- 一、薬物を使ってはなりません
- 一、薬物に頼ってはなりません
- 一、他人事と思っはなりません
- 一、好奇心に負けてはなりません
- 一、大切な人（家族や友人）を失ってはなりません
- 一、大切なもの（未来・夢・幸せ）を壊してはなりません

ならぬことはならぬものです

困ったとき、苦しいとき、悲しいときは、一人で悩まずに、  
 あなたの周りにいる人たちの大いなる力に頼りましょう！

麻薬・覚せい剤乱用防止運動福島大会ボランティア活動委員会 委員長 金澤 史寛  
 福島県立高等学校 演劇部 インターアクトクラブ JFC部  
 福島県立高等学校 演劇部 JFC IAC部



東北厚生局麻薬取締部 福島県保健福祉部薬務課 撮影・編集 有限会社 オップ・アート  
 TEL 022-221-3701 TEL 024-521-7233 TEL 0242-38-2835

ふくしまからはじめよう STOP! 薬物乱用

ふくしまからはじめよう。  
**STOP! 薬物乱用**  
 Future From Fukushima.



～自分の手で自分の幸せを壊すな～

麻薬・覚せい剤乱用防止運動 **福島大会**  
 2014.11.12 福島県文化センター

イラスト：齋藤真奈美（福島県立高校） / 渡邊海帆（福島県立高校）

2015/9/11

**御静聴**

**ありがとうございました**

